

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成31年4月1日	終期	令和4年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市保存樹等の松くい虫防除補助金 <small>保存樹等の松を松くい虫被害から保全し、良好な自然環境を確保するため、保存樹等の松の所有者が実施する松くい虫防除（薬剤の樹幹注入・散布・土壌灌注のいずれか）に係る費用の一部を補助する。 ●対象者：保存樹等の松の所有者 ●補助額：対象経費の2分の1以内（上限額：保存樹等の松1本あたり5千円。ただし薬剤期間6年以上の樹幹注入は15千円。保存樹林20本以上の場合は10万円）</small>						
款・項・目	土木費 公園緑地費 緑化推進費						
所属等	土木部 公園水辺課 企画係					電話 025-226-3065	

年 度		令和元年度（1年目）	令和2年度（2年目）	令和3年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	400	400	400
	決算(千円)	115	612	127 (見込み)
補 助 率		1/2	1/2	1/2
目 標		保存樹等の松の松くい虫防除を推進する。 <目標が数値でない場合の評価方法> 防除実施状況がわかる写真の確認により、保存樹等の松の松くい虫防除が実施されたことを確認する。		
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください			
補助事業者による情報の公表		保存樹等標識への防除実施済証の貼付		

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input checked="" type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input checked="" type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか（繰越金が生じていないか）	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 単木の保存樹の補助額は、平成31年度に薬剤効果期間を考慮した薬剤価格と施工額においてコストパフォーマンスが最大となるよう検討した結果を受け、上限額5,000円及び15,000円としている。 <g～hにおける取組> 松くい虫防除の実施適正化による保存樹等の松の保全の質の向上が目的であるため、目標の数値化は難しい。そのため、施工状況がわかる写真や書面を提出していただき、適切に施工されたことを確認している。			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
	① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 松くい虫被害が市内全域で進行しており、公共施設の松だけでなく、個人の持つ保存樹等松くい虫対策も併せて行い、被害の拡大を防止する必要がある。期間内において、保存樹等の松の所有者へ当補助金の活用を周知したことにより、申請件数が伸びてきている。特に新規指定をした所有者は積極的に活用していただいていることから、今後特に古くから保存樹等の管理をしている所有者への一層の周知を行い、民有の重要な松の保全及び市内の松くい虫被害の収束を目指す。				